

麻見江ホスピタルは療養生活を快適に過ごして頂けるよう、ゆったりとした広く明るい病室で、行き届いた医療と常に思いやりと優しさを基本とした看護を心掛けた療養型病院です。

医療法人眞美会 麻見江ホスピタル理念

「健康こそ人生最高の宝」を基本とし、食を中核とした医療の提供、そして「ハートからハート」を基本に「真心の医療」を提供します。

基本方針

医療法人眞美会は基本方針に基づきご利用の皆さまに適切な、「医療」「保健」「福祉」サービスを提供します。

1. ご利用の皆様の権利を尊重します
2. 安心して暮らせる地域づくりの推進
3. ご利用の皆様の満足度の向上

<感染症予防対策を継続・実施中です。>

麻見江ホスピタルでは新型コロナウイルスを始めとした感染症予防対策を実施しております。患者様方やご家族様方、ご来院の方々にもご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。外来受診、御面会、その他ご用件で来院された方々には入館時の手洗い・うがい、検温・体調確認票へのご記入をお願いしております。感染症を予防が必要な状況はまだまだ続きますのでお手数とは存じますが、ご協力の程をお願いいたします。

★関連施設情報(グループホーム新規開所しました)★



地域住民の皆さまに、お楽しみいただける場所もご提供いたします



今回は前号で開所予定のご案内をし、令和7年4月に新規開所となりましたグループホーム「眞美の郷」の紹介をさせていただきます。比企郡小川町の小川町旧上野台中学校校庭の跡地に小川町の住民の方々を中心に地域の方々のお役に立てる施設を目指しております。4月に開所式を行い、ご利用者様方にサービスの提供が始まっております。まだ今後施設を利用は早いかな？でも今後は利用する事になるから見学だけでも行ってみようかな？等々にご興味

のある方はお気軽に下記連絡先へお問い合わせください。

グループホーム 『眞美の郷』

- ・ 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム ユニット型 個室) 18床
- ・ 通所介護 (デイサービス)
- ・ 居宅介護支援 (ケアプラン作成)

※ご利用のご相談は 眞美の郷 [TEL:0493-59-9722](tel:0493-59-9722) へご連絡下さい。

麻見江ホスピタル花火鑑賞会（鳩山町花火大会）



コロナ禍では中止されていた鳩山町の祭りとお花火大会でしたが、数年前から再開されました。お花火大会では当院の屋上からとても良く、しかも近い距離でお花火が見られます。お花火を見ながらお祭りも一緒に楽しんでもらいましょう！と入院患者様方に参加して頂きました。天気予報では当日は雨の可能性有り…と不安ではあったのですが、

雨になることなく夕方より準備を開始、お祭りらしい雰囲気を出すための屋台や提灯、櫓の準備を行いました。お花火の観覧の前に縁日（やきそば・ウイナー・飲料・ヨーヨー釣り等）を楽しんでもらい、いざお花火の打ち上げが開始。多くのお花火が打ち上げられ、迫力あるお花火を堪能して頂きました。患者様方の嬉しそうな表情を見ると事前準備の甲斐があったと職員一同満足しておりました。

ご自宅 → 麻見江ホスピタル

麻見江ホスピタル → ご自宅

お電話にて「送迎」をご依頼ください

☎ 049-296-1155

予約受付(月～金) 8:30～17:00 まずはお気軽にお電話ください

無料
送迎車 運行中



ご自宅まで送迎いたします

※ご利用にはいくつか
条件がございます

☆ 編集後記 ☆

今回は生きる糧としての食と好みの件を述べてみます。突然ですが、私はラーメン好きです。で、ピリ辛も好きです。この時期に向いている編集長の「つけ麺」のエピソードをお話します。その編集長がお気に入りのラーメン屋さんで担々つけ麺を注文した時の事。麺にラー油をかけて食べていたのですが、それを見ていた店員さんが「えーっ。そんな食べ方するの?」と言った表情をしているのに気付きました（勿論、店員さんは言葉には出しません）。編集長なりのアレンジだったのですが、「変な食べ方なのかなあ。」と少し凹んでおりました。でその後、そのお店に行った時です。店内に「ちょっと通な食べ方」として編集長が食べていたラー油を麺にかけて担々つけ麺を食べる、という方法が紹介されていたのです。お店の人が試してみてもこれは勧められると思ったのかも知れません。実は編集長が作った料理に我が子がこんな味を足しちゃうの?という事が時折あります。我が子としてはその味の方が好きなのだそうです。色々新しい発見があるものですね。皆様にも「他の人はしないけれどもこうする食べ方が好き。」という事はありますでしょうか?

それでは、また次回は半年後にお会いいたしましょう。

-編集長